



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 日本化学工業株式会社

コード番号 4092 URL <http://www.nippon-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 佐藤 源一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 相澤 朋夫

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 03-3636-8038

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,835	△19.5	△124	—	△289	—	△184	—
23年3月期第2四半期	22,159	9.1	1,046	—	901	—	310	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △467百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△2.10	—
23年3月期第2四半期	3.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	62,030	31,044	50.0
23年3月期	63,905	31,688	49.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 31,031百万円 23年3月期 31,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	2.00	5.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当予想額については、未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	△9.4	600	△56.5	350	△69.2	170	—	1.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	89,227,755 株	23年3月期	89,227,755 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,247,364 株	23年3月期	1,247,031 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	87,980,454 株	23年3月期2Q	87,982,331 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成24年3月期の期末配当予想額については、今後の業績動向をさらに見極める必要があり、現時点では未定であります。今後、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災からの復興に伴い生産や輸出面で緩やかな回復傾向がみられたものの、原発事故の影響に加え、欧州の金融不安や海外経済の減速、円高など、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の下で当社グループは、高収益体質企業の実現を目指して鋭意努力してまいりましたが、ユーザーによる在庫調整、全体的な価格の下落傾向の影響で売上高が減少したことや東日本大震災の影響による操業度の低下により収益は大きく落ち込みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は178億3千5百万円（前年同期比43億2千4百万円減）となり、経常損失は2億8千9百万円（前年同期は経常利益9億1百万円）となりました。

この経常損失に特別損失の固定資産除却損7千1百万円及び法人税等6千1百万円を加え、更に法人税等調整額2億3千9百万円等を計上した結果、四半期純損失は1億8千4百万円（前年同期は四半期純利益3億1千万円）となりました。

当社グループのセグメント別の概況は、次の通りとなりました。

①無機化学品事業

無機化学品事業では、クロム製品は鉄鋼向け耐火物関連製品の落ち込みと円高による輸出価格の下落により、売上高は減少しました。燐製品は販売価格の下落傾向が続き、また電材業界や難燃剤向け出荷の大きな落ち込みにより売上高は大幅に減少しました。シリカ製品は震災の影響による東北地区のユーザーへの出荷減や、土木関連が落ち込んだことにより、売上高は大幅に減少しました。バリウム製品は震災の影響があり、売上高は減少しました。

②有機化学品事業

有機化学品事業では、医薬中間体は放射能汚染の風評被害の影響により、売上高は大きく落ち込みました。農薬は海外市場の需要回復を受け、売上高は増加しました。ホスフィン誘導体は新規用途が伸びず、売上高は減少しました。有機電子材料は一部需要家の在庫調整の影響を受け、売上高は減少しました。

③電材事業

電材事業では、リチウムイオン電池用正極材料は震災の影響とノートPC向け電池需要低迷の長期化により、売上高は大幅に減少しました。電子セラミック材料は世界景気の失速によるユーザーでの生産調整により、売上高は減少しました。回路材料はPC、大型TV向けが振るわず、売上高は減少しました。

④その他

空調関連事業はケミカルフィルタ及び設計・施工業務が増加しました。賃貸事業は一部震災の影響を受けましたが、堅調に推移しました。書店は販促効果もあり売上は増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ18億7千4百万円減少し、純資産は6億4千3百万円減少しております。その結果、自己資本比率は49.6%から50.0%となっております。

増減の主なものは次の通りであります。

流動資産では、現金及び預金が12億3千1百万円減少し、受取手形及び売掛金が1億9千4百万円減少し、商品及び製品が4億6千9百万円増加し、原材料及び貯蔵品が1億6千万円増加しております。

固定資産では、有形固定資産が6億6千2百万円減少し、投資有価証券が4億6千6百万円減少しております。

流動負債では、支払手形及び買掛金が9億5千7百万円増加し、短期借入金が8億4千1百万円減少し、設備関係未払金が3億7千7百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が1億2千万円減少し、繰延税金負債が3億4千1百万円減少しております。

株主資本では、利益剰余金が3億6千万円減少しております。

その他の包括利益累計額では、その他有価証券評価差額金が2億7千6百万円減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、16億5百万円の収入（前年同期比8億8千5百万円減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失3億6千万円に対し、非資金損益項目である減価償却費19億5千万円の他、売上債権の減少額8千8百万円、たな卸資産の増加額7億2千6百万円、仕入債務の増加額10億1千1百万円等、営業取引に係る資産負債の増減額を加減したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に設備投資により16億9千2百万円の支出（同1億1百万円増）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入の返済や配当金の支払等があり、11億4千2百万円の支出（同37億2千9百万円減）となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ12億3千1百万円減少し、62億3千6百万円となりました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローと配当金を減算したフリーキャッシュ・フローは、2億6千2百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期累計期間連結業績は、予想した以上に東日本大震災の影響が大きく、電材製品や有機製品等の売上が減少したこと、操業度が低位で推移したことや輸入原料の購入価格が上昇したことにより、営業損益、経常損益及び当期純損益が前回予想を下回りました。

また、第3四半期以降においてもこうした要因による影響を少なからず受けると予想されることから、平成24年3月期通期連結業績予想につきましても営業損益、経常損益及び当期純損益を修正いたしました。

なお、平成23年11月2日付「第2四半期業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて別途同様の公表をしております。

平成23年8月2日の決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は以下の通りです。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成23年8月2日発表)	37,500	1,200	900	500	5.68
今 回 発 表 予 想 (B)	37,500	600	350	170	1.93
増 減 額 (B-A)	—	△600	△550	△330	—
増 減 率 (%)	—	△50.0	△61.1	△66.0	—
(参考) 前期 (平成23年3月) 実績	41,408	1,380	1,136	△227	△2.58

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,493	6,261
受取手形及び売掛金	9,171	8,976
商品及び製品	3,357	3,827
仕掛品	2,169	2,265
原材料及び貯蔵品	2,634	2,795
繰延税金資産	472	554
その他	601	532
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	25,884	25,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,402	31,782
減価償却累計額	△17,659	△18,090
建物及び構築物（純額）	13,742	13,691
機械装置及び運搬具	55,673	56,710
減価償却累計額	△47,003	△47,807
機械装置及び運搬具（純額）	8,669	8,903
土地	7,929	7,929
建設仮勘定	1,208	322
その他	6,017	6,195
減価償却累計額	△5,047	△5,184
その他（純額）	970	1,010
有形固定資産合計	32,520	31,857
無形固定資産	456	437
投資その他の資産		
投資有価証券	3,404	2,938
長期貸付金	383	345
繰延税金資産	51	43
その他	1,342	1,344
貸倒引当金	△138	△132
投資その他の資産合計	5,043	4,539
固定資産合計	38,021	36,834
資産合計	63,905	62,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,654	4,612
短期借入金	11,398	10,557
未払法人税等	238	55
未払消費税等	116	44
賞与引当金	417	388
設備関係未払金	1,618	1,241
その他	3,726	3,370
流動負債合計	21,170	20,271
固定負債		
長期借入金	5,957	5,837
退職給付引当金	1,192	1,342
負ののれん	17	5
繰延税金負債	2,635	2,293
その他	1,244	1,235
固定負債合計	11,047	10,714
負債合計	32,217	30,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,757	5,757
資本剰余金	2,269	2,269
利益剰余金	23,493	23,133
自己株式	△349	△349
株主資本合計	31,171	30,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530	253
為替換算調整勘定	△25	△33
その他の包括利益累計額合計	504	220
少数株主持分	12	13
純資産合計	31,688	31,044
負債純資産合計	63,905	62,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	22,159	17,835
売上原価	18,018	15,048
売上総利益	4,141	2,786
販売費及び一般管理費	3,095	2,911
営業利益又は営業損失 (△)	1,046	△124
営業外収益		
受取利息及び配当金	35	40
その他	141	110
営業外収益合計	176	150
営業外費用		
支払利息	202	160
持分法による投資損失	11	6
その他	107	148
営業外費用合計	321	315
経常利益又は経常損失 (△)	901	△289
特別損失		
固定資産除却損	96	71
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	190	—
投資有価証券評価損	14	—
特別損失合計	301	71
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	599	△360
法人税、住民税及び事業税	212	61
法人税等調整額	76	△239
法人税等合計	289	△177
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	310	△183
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△0	1
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	310	△184

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	310	△183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278	△276
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△7
その他の包括利益合計	△287	△284
四半期包括利益	22	△467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23	△468
少数株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	599	△360
減価償却費	1,932	1,950
負ののれん償却額	△11	△11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△5
賞与引当金の増減額(△は減少)	110	△28
退職給付引当金の増減額(△は減少)	95	149
受取利息及び受取配当金	△35	△40
持分法による投資損益(△は益)	11	6
支払利息	202	160
為替差損益(△は益)	3	2
固定資産除却損	96	71
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	190	—
投資有価証券評価損益(△は益)	14	—
売上債権の増減額(△は増加)	363	88
たな卸資産の増減額(△は増加)	△470	△726
仕入債務の増減額(△は減少)	△60	1,011
未払消費税等の増減額(△は減少)	△336	△71
その他	△28	△238
小計	2,676	1,957
利息及び配当金の受取額	37	43
利息の支払額	△194	△160
法人税等の支払額	△39	△234
法人税等の還付額	10	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,491	1,605
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,530	△1,644
有形固定資産の売却による収入	0	19
無形固定資産の取得による支出	△8	△27
投資有価証券の取得による支出	△6	△2
関係会社出資金の払込による支出	△25	—
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	21	16
収用補償金の受取による収入	11	—
その他	△51	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,590	△1,692

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,565	195
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5	△5
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	△1,123	△2,156
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△177	△175
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,871	△1,142
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,973	△1,231
現金及び現金同等物の期首残高	9,573	7,467
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,599	6,236

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

〔セグメント情報〕

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	無機化学品 事業	有機化学品 事業	電材事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,123	2,532	7,578	20,234	1,924	22,159	—	22,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	—	—	29	122	152	△152	—
計	10,152	2,532	7,578	20,264	2,047	22,312	△152	22,159
セグメント利益又は損失（△）	271	△20	663	914	123	1,037	8	1,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業、賃貸事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	無機化学品 事業	有機化学品 事業	電材事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,943	1,641	4,244	14,830	3,005	17,835	—	17,835
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	—	—	25	113	138	△138	—
計	8,968	1,641	4,244	14,855	3,118	17,973	△138	17,835
セグメント利益又は損失（△）	△148	△184	△174	△508	375	△132	8	△124

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業、賃貸事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。